

CU三多摩ニュース No. 15

2016.9.15 編集人 小野塚洋行
コミュニティユニオン東京三多摩協議会
〒185-8703 国分寺市光町 1-40-12
北多摩西教育会館内
☎・FAX 042-571-1166
email cu3tama@abeam.ocn.ne.jp

第1回執行委員会開催

—坂内元全労連議長が講演—



9月11日(日)国分寺労政会館で、大会後初になる執行委員会を開催し20人が参加しました。

CU三多摩の執行委員会は、これまで平日に開催していましたが、第2回大会で新しく選出された執行委員が参加しやすいようにと奇数月の第2日曜日に開催することとなりました。

第1回の執行委員会は、学習も兼ねた拡大執行委員会として開催しました。



坂内三夫元全労連議長は、「労働組合をめぐる新しい時代認識と個人加盟労組」と題して講演。労働組合の社会的影響力が後退し組織率が低下してきた問題点を、自らの体験も踏まえ率直に語られ

ました。そして、これからの労働組合の前進のためには、一人ひとりの労働者が自ら地域で団結する、個人加盟労組の役割が重

要であると、強調されました。最後の、CU三多摩が1000名の組合になれば、三多摩の労働運動や地域の景色が必ず変わるとCU三多摩に対する、熱い期待を述べられました。



白根心平弁護士は、「CU三多摩の労働相談の現状と課題」と題して講演。CU三多摩とともに取り組んだ労働相談の事例と、自らが担当している事例についてのふれ、各事例の労働法上の問題点を、様々な角度から説明して

いただきました。今後CU三多摩が労働相談活動を進めるうえで、大いに参考となる講演でした。



拡大執行委員会後は、団結強化のための懇親会を盛大に開催。自己紹介に講演の感想を述べあいながら大いに盛り上がりました。

懇親会に参加されていた前進座の方が、その場でCU三多摩に加入しました。

組合があって良かった

—相談者の方からのお礼—



「年休とれました」の手紙をくれた組合員のAさん、病気療養のため残った年休を消化することができた、と組合に相談して良かったとお礼の手紙が届きました。

「安倍政権の働き方改革」

公労使協議の原則奪う

安倍政権は労働政策審議会を形骸化して政府主導で労働政策を決める「働き方改革実現会議」のメンバーや運営方針を決めました16人のメンバーうち、労働者側は1人だけ、使用者側は2人だけで、残りは安倍首相ら閣僚が8人と学者ら5人の構成です。

労働政策に関する重要事項は、本来なら厚労相の諮問機関である労働政策審議会（労政審）で議論して決めることになっています。労働者と使用者の利害が対立することが多いため、公益・労働者・使用者の各で組織される労政審が答申を出すことは、ILO が示す国際労働基準となっています。

ところが、「働き方改革会議」は労政審の上に置かれるため、政権と財界のやりたいように物事を進めることが可能になります。労働政策を公労使3者の合意を得て進める「3者構成原則」を骨抜きにし、労働者側の意見は無視され、政府と財界の論理で決めたことを、労働者に押し付けることになりかねません。

「職場（介護現場）では慢性的な人手不足でまとめて年休を取る事を口にせずらい雰囲気があります」と言い、労働基準法で年休取得の権利があることを知らずに退職する方もいると訴えます。

年休取得の権利があること、資料を提供して職場と交渉するよう援助した結果、事業者の理解を得られ解決したようです。

Aさんは現在療養中ですが、「私にできることがあれば協力したい」。また、通信費の補助としてテレホンカードをカンパしてくれました。

手紙で感謝の意が表明されており、相談に携わる人を励まします。今後ともCUが「駆け込み寺」としての機能を十分に果たせればと考えています。

市内の労働組合まわり、懇談実施

「仲間を増やそう」、8月19日に多摩稲城労連とCU三多摩協議会、八王子法律事務所による宣伝行動を実施しました。

稲城市では、稲城市職員組合や稲城市立病院職組を、多摩市では、小田急交通労組、東京スポーツ文化事業団労組など地域の労働組合を訪問懇談し、多摩・稲城労連とCU三多摩への加入を要請しました。

稲城市立病院職組では、執行委員長と懇談、「病院の非常勤の人は、職員組合への加入資格がないのでCUのような個人加盟組合については参考になる」との事でした。

【当面の日程】

◇清瀬平和と健康まつりに出店

9月25日(日)清瀬中央公園・10:00～

◇組織拡大バーベキュー大会

10月30日(日)小金井公園・11:00～

小金井平和盆踊り、CU模擬店好評



第46回目を数える小金井平和盆踊りが8月19日市営グランドで開催され、二日目が雨天中止となる中、初日に約1000人の市民が参加、盆踊りを通じて平和の大切さをアピールしました。CU三多摩も模擬店を通じて参加団体へのアピールを行いました。



前進座の傑作喜劇

『たいこどんどん』

CU三多摩では、前進座の「たいこどんどん」の観劇に積極的に取り組んでいます。

10月9日(日)調布グリーンホール大ホール

10月15日(土)～27日(木) 日本橋・三越劇場

11月29日(火) 小金井 宮路楽器ホール

【お問合せ】CU三多摩協議会 042-571-1166